

第42回 谷伊織さん (愛知淑徳大学)

日本心理学会若手の会コラムリレーでは、若手のみなさまに、ご活躍されている領域や普段の生活についてご紹介いただきます。

第42回目は、谷伊織さんにご執筆いただきました。

バラエティに富む“個人差”の探求

学部生のころからパーソナリティや個人差に関する研究に取り組んでいます。学部や大学院では心理統計を専門とする指導教官のもとで、パーソナリティの概念や測定の問題（妥当性・信頼性・項目分析）を主に扱っていましたが、その後にさまざまなご縁があってパーソナリティの発達や形成、社会適応（メンタルヘルス・学力など）との関連、障害との関連や差異などを扱うようになり、年々研究するテーマは幅広くなってきています。これからも個性の異なる人々で構成されたこの世界で、よりよい生き方を模索するための研究を行なっていきたいと考えています。人間の個性だけでなく、ワインやコーヒー、動物の個性などにも興味があり、趣味としても楽しんでおります。

谷伊織(Iori TANI)さん

【ご所属】 愛知淑徳大学健康医療科学部

【ご連絡先】 iorit@asu.aasa.ac.jp

【その他】 パーソナリティ、Big Five に関するデータを主に扱って研究しております。ご興味があれば気軽にお声かけください。